

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 地方独立行政法人法第29条に基づく令和4事業年度の評価結果の反映状況

区 分	評価項目	令和4事業年度の評価結果 (意見・指摘・課題等)	令和5事業年度への反映状況 {反映事項：①中期計画、②年度計画、③業務運営の改善}
令和4事業年度 業務実績	住民に対して提供するサービス その他の業務の 質の向上に関する 目標を達成する ため取るべき 措置	○小項目No.7：② コロナ禍で活動が制限され、企業ニーズ等に応じ て行う「人材育成延べ人数」が目標値を大幅に下回 っていることから、今後は様々な機会を通じて積極 的なPRに努めるなど、中期目標期間における目標 達成に向けて取組を進められたい。	③ 「人材育成延べ人数」の対象となるレディメード研修、オーダーメード研修などに積極的に取 組むとともに、企業ニーズの高いテーマ（金属3D造形技術等）に重点化した研修・セミナー開 催やウェブを活用した研修機会の確保、PR活動の強化等により、年度実績は目標値を大幅に上回 った（146%）。
令和4事業年度 業務実績	住民に対して提供するサービス その他の業務の 質の向上に関する 目標を達成する ため取るべき 措置	○小項目No.8：② 企業への技術移転等を見据えて取り組む「知的財 産の出願・秘匿化件数」が目標値を大幅に下回った 要因を引き続き分析し、必要な措置を講じるなど、 中期目標期間における目標達成に向けて取組を進め られたい。	③ 目標値を下回った要因としてはコロナ禍による共同研究減少や権利化にかかる企業意識の変化 等が考えられる。これら環境変化も踏まえつつ、外部講師による職員向け知財研修の実施、企業 ニーズに沿った共同研究の推進や単独出願による技術移転の取組みを強化した結果、年度実績は 前年度から回復した。

(参考) 大阪府知事の評価結果：<http://www.pref.osaka.lg.jp/mono/hyoukakekka/index.html>